



トランペット / コルネット /  
フリューゲルホルン / ロータリートランペット

取扱説明書

**Trumpet/Cornet/Flugelhorn/  
Rotary Trumpet**

Owner's Manual

**Trompette/Kornett/Flügelhorn/  
Drehventiltrompette**

Bedienungsanleitung

**Trompette/Cornet/Bugle/  
Trompette à palettes**

Mode d'emploi

**Trompeta/Corneta/Fliscorno/  
Trompeta de cilindros**

Manual de instrucciones

小号 / 短号 / 富鲁格号 /  
转阀式小号

使用手册

**Труба/Корнет/Флюгельгорн/  
Педальная труба**

Руководство пользователя

트럼펫 / 코넷 / 후루겔 혼 /  
로터리 트럼펫

사용설명서

日本語

ENGLISH

DEUTSCH

FRANÇAIS

ESPAÑOL

中文

Русский

한국어

## ごあいさつ

このたびは、ヤマハ管楽器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
楽器を正しく組み立て性能をフルに発揮させるため、また永く良い状態で楽器を  
お使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

P3

## Congratulations!

You are now the owner of a high quality musical instrument. Thank you for choosing  
Yamaha. For instructions on the proper assembly of the instrument, and how to keep the  
instrument in optimum condition for as long as possible, we urge you to read this Owner's  
Manual thoroughly.

P15

## Wir beglückwünschen Sie!

Sie sind nun der stolze Besitzer eines hochwertigen Musikinstruments. Vielen Dank, dass Sie sich für  
ein Instrument der Marke Yamaha entschieden haben. Um mit den Handgriffen zum Zusammen-  
setzen und Zerlegen des Instruments vertraut zu werden und dieses über Jahre hinweg in optimalem  
Zustand halten zu können, raten wir Ihnen, diese Anleitung aufmerksam durchzulesen.

P27

## Félicitations!

Vous êtes dès à présent le propriétaire d'un instrument de musique de haute qualité. Nous vous  
remercions d'avoir choisi Yamaha. En ce qui concerne les instructions relatives à un assemblage adé-  
quat de l'instrument et sur la façon de garder l'instrument dans des conditions optimales aussi long-  
temps que possible, nous vous conseillons vivement de lire entièrement le présent Mode d'emploi.

P39

## ¡Enhorabuena!

Usted es ahora propietario de un instrumento musical de alta calidad. Le agradecemos su elección  
de un instrumento Yamaha. Le aconsejamos que lea todo este manual de instrucciones para ver las  
instrucciones para el montaje correcto del instrumento y para aprender a conservar el instrumento  
en óptimas condiciones durante tanto tiempo como sea posible.

P51

## 致用户！

衷心感谢您选购雅马哈乐器。  
为了保证您能够正确组装乐器，并尽可能长时间地将您的乐器保持在最佳状态，我们建议您完整  
地阅读使用手册。

P63

## Поздравляем!

Вы стали обладателем высококачественного музыкального инструмента. Благодарим Вас  
за выбор продукции Yamaha. Для получения инструкций по правильной сборке данного  
инструмента и его длительному хранению в оптимальных условиях мы настоятельно  
рекомендуем Вам внимательно прочитать настоящее руководство.

P75

## 인사말

야마하 악기를 구입해 주셔서 감사합니다. 악기의 알맞은 조립 방법 및 보관을 위해 본 사용설명서를  
반드시 읽어주시기 바랍니다.

P87

# トランペット/コルネット/ フリューゲルホルン/ロータリートランペット

## 取扱説明書

### 安全上のご注意 ご使用の前に必ずお読みください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様をご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

#### ■ 記号表示について

⚠:「ご注意ください」という注意喚起を示します。    ⓧ:「～しないでください」という禁止行為を示します。

#### ⚠ 注意

この表示内容が無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されます。

ⓧ 楽器を人に向かって投げたり、振り回したりしないでください。

マウスピースや部品が抜け、相手の身体に当たるなどして危険です。楽器はいつもやさしく扱ってください。

⚠ オイルやポリッシュ類を幼児が口にしないよう、十分ご注意ください。

幼児の手の届かない所に保管したり、楽器のお手入れは幼児のいない所でなうなど、オイルやポリッシュ類の管理にはご注意ください。

⚠ 温度・湿度などの環境に注意してください。  
楽器をストーブなどの火気に近づけないでください。

い。また、温度・湿度の異常な環境でのご使用や保管も避けてください。演奏に支障を生じる恐れがあります。

ⓧ ラッカー仕上げの製品のお手入れには、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

表面の仕上げを損なう場合があります。

⚠ 変形にご注意ください。

不安定な場所に置いた場合、落下や転倒により変形する恐れがあります。置き場所には十分注意してください。

ⓧ 改造しないでください。

保証の対象外となるばかりでなく、修理ができなくなる恐れがあります。

メッキ仕上げの管楽器は、メッキの性質上、時間が経過すると表面が変色する場合がありますが、演奏には何ら支障はありません。なお、初期の変色部分はお手入れによって簡単にきれいになります。(変色の進行したものは、きれいにならない場合があります。)

※ お手入れ用品は、それぞれのメッキの種類に合った専用のものをお使いください。またポリッシュは表面を磨き取るものですので、メッキが薄くなることがあります。あらかじめご了承ください。

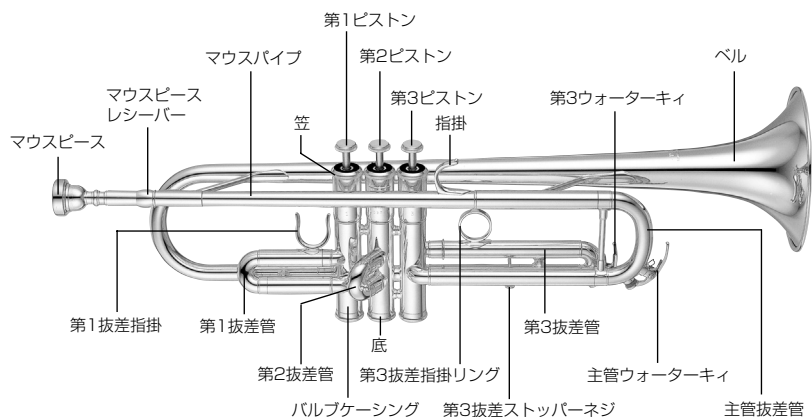
### ■ 長くお使いいただくために

楽器を良いコンディションで長くお使いいただくために、以下の事項を心掛けてください。

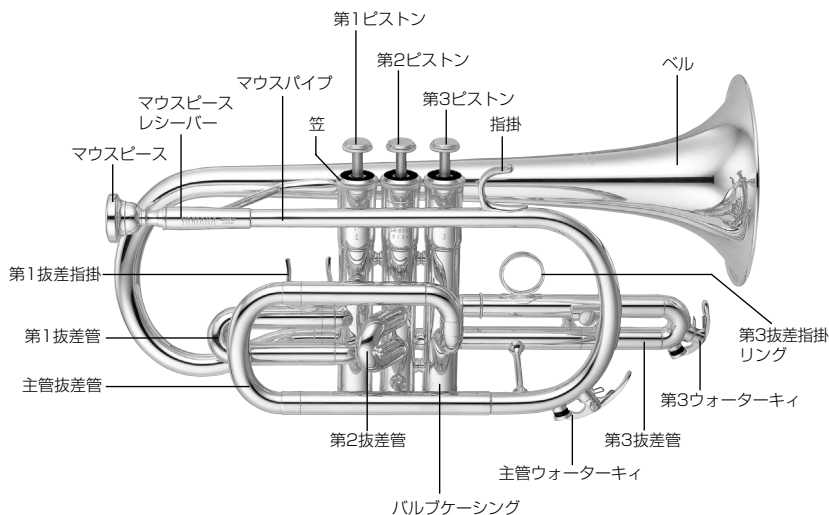
- バルブオイルやチューニングスライドオイル/スライドグリスが切れないよう、演奏前に確認しましょう。
- 他社のオイルを使用すると、含有成分によっては変色やさびが発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 演奏後は抜差管から水分を抜きましょう。
- 定期的に楽器の点検・お手入れをしましょう。
- 保証期間中、保証書は大切に保管しておきましょう。

# 各部の名称

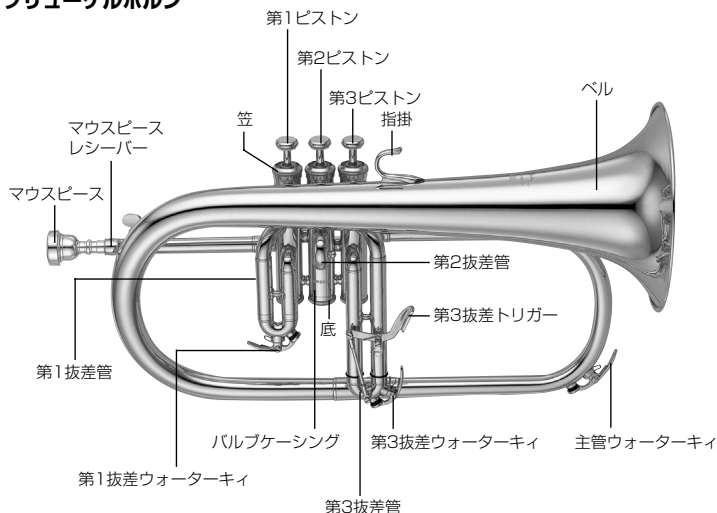
## ■ トランペット



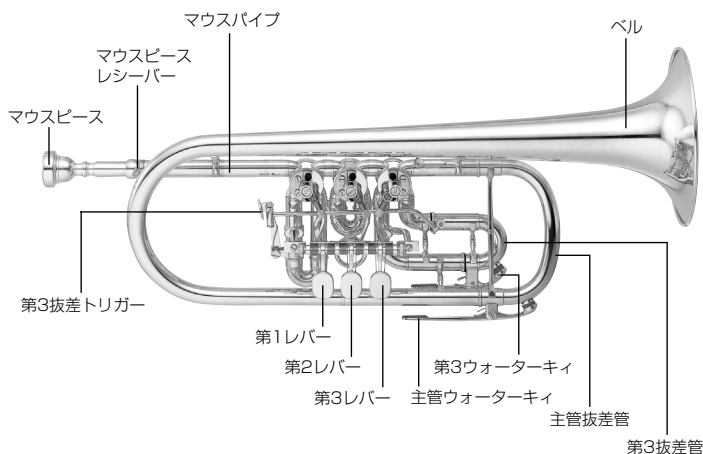
## ■ コルネット



## ■ フリューゲルホルン



## ■ ロータリートランペット



※ 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがあります。

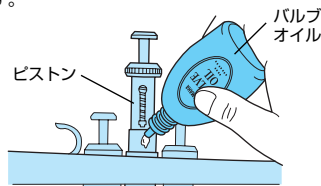
## 楽器の取り扱いについて

トランペットのボディの板厚はとても薄いので、取り扱いの際に無理な力を加えたり、ぶつけたりして変形させないように、十分注意してください。

## ■ オイルの注油

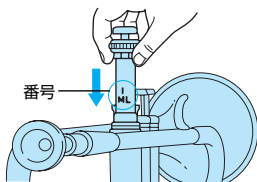
### ピストンへの注油

1. ピストンを外し、まっすぐ途中まで抜きます。
2. ピストンにバルブオイルを2〜3滴注油します。



\* オイルのさし過ぎにご注意ください。

3. ピストンをゆっくりバルブケーシングに戻します。このとき、ピストンに刻印されている番号がマウスピース側に来るように向きを合わせます。しっかり締めた後、2〜3回ピストンを動かして、オイルをなじませます。

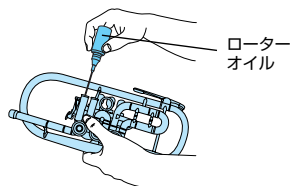


- \* ピストンをバルブケーシングから完全に抜き、もう一度戻すときは、バルブケーシングに刻印されている番号とピストンに刻印されている番号を必ず合わせてください。
- \* オイルの注油を怠ると、ピストンの動きが悪くなることがあります。

### ローターへの注油

#### (ロータリートランペットのみ)

1. レバーを押さえながら拔差管を抜きます。  
\* レバーを押さずに拔差管を抜き差しすると、管内の気圧が変動し、動かしにくかったり管内を傷める恐れがあります。
2. ローターにローターオイルを注油し、2〜3回レバーを動かして、オイルをなじませます。



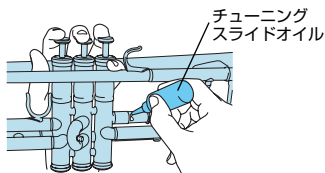
- \* 拔差管内側についているグリスや汚れとオイルが混ざるのを防ぐため、注油口先端が拔差管外管内側に直接当たらないように差し込みます。
- \* 注油口先端は金属でできていますのでローターに直接当たらないように注意深く差し込みます。

3. レバーを押さえながら、拔差管を元へ戻します。

- \* レバーを押さずに拔差管を抜き差しすると、管内の気圧が変動し、動かしにくかったり管内を痛める恐れがあります。

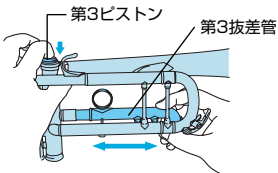
## ■ 演奏中に動かす拔差管への注油

1. 注油したい拔差管のピストンを押したまま拔差管を少し抜き、チューニングスライドオイルを2～3滴注油します。



\* オイルのさし過ぎにご注意ください。

2. ピストンを押したまま拔差管を2～3回スライドさせます。

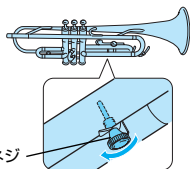


- \* ピストンを押さずに拔差管を抜き差しすると、管内の気圧が変動し、動かしにくかったり管内を痛める恐れがあります。
- \* オイルの注油を怠ると、拔差管の動きが悪くなったり、拔差管が抜けなくなる恐れがあります。

バネ式トリガー付き拔差管も同様に、チューニングスライドオイル注油後、ピストンを押したままレバーを2～3回動かしてオイルをなじませてください。レバー軸、ネジ部にも同様に注油します。

## ■ 第3拔差管調節パーツ脱落防止の注意

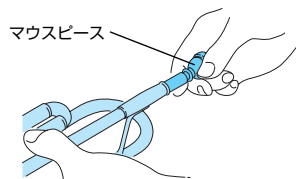
調節ストッパー式の場合は、ナットを互いに反対方向にしっかり締め付けましょう。ストッパーネジ式の場合も、確実にネジが締まっているか確認しましょう。



ストッパーネジ

## ■ マウスピースのセット

マウスピースは軽くガタ付きがなくなる程度まで差し込みます。



- \* マウスピースは絶対に強く押し込んだりしないでください。マウスピースが抜けなくなる恐れがあります。

### 音のエチケット

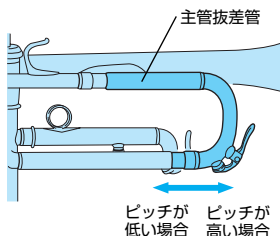
美しい演奏は人にさわやかな感じを与えますが、練習中の音は時には気になる人もいらっしゃいます。ご近所の迷惑にならないように気を配りましょう。

## ■ チューニングのしかた

チューニングは、主管拔差管をスライドさせて行ないます。チューニングは気温に影響されますので、演奏の前に息を吹き込んで楽器を暖めてからチューニングをしてください。

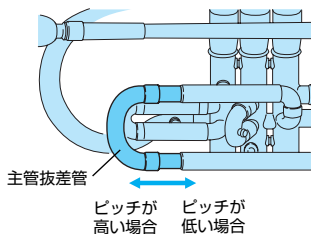
### トランペット/ロータリートランペット

チューニングは主管拔差管の抜き差しで行ないます。



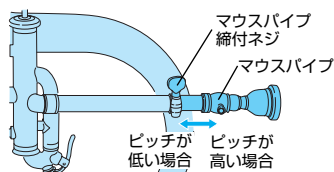
### ホルネット

チューニングは主管拔差管の抜き差しで行ないます。

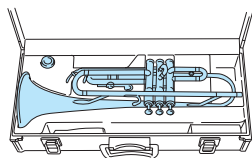


## フリューゲルホルン/ ピッコロトランペット/E♭ホルネット

チューニングはマウスパイプ締付ネジを緩めて、マウスパイプの抜き差しで行ないます。



演奏が終わった後や小休憩、また移動のときは、必ずケースに入れて保管してください。



### マウスピースについて

付属しているマウスピースは、その楽器の標準モデルです。マウスピースは、マウスピースレシーバーにガタなくしっかり入るように設計されています。マウスピースを落としたり傷つけたり、乱暴に扱わないでください。



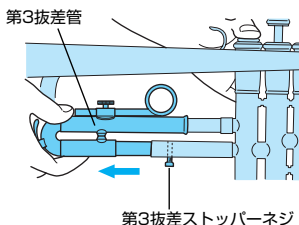
# 楽器のお手入れ

## ■ 演奏後のお手入れ

演奏後は、必ず以下の手順で楽器内部に付いた水分や汚れを拭き取りましょう。

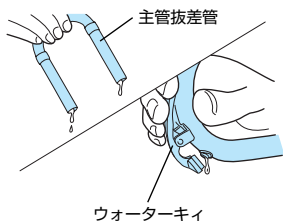
### ● 拔差管のお手入れ

1. 抜きたい拔差管のピストンを押しながら拔差管を抜きます。



- \* ピストンを押さずに拔差管を抜き差しすると、管内の気圧が変動し、動かしにくかったり管内を痛める恐れがあります。
- \* 拔差管ストッパーネジのある拔差管を抜くときは、最初にネジを緩めます。

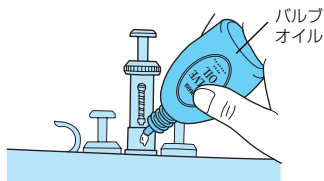
2. 抜いた拔差管から水分を出します。また、ウォーターキーからも水分を出します。



- \* 拔差管の材料は黄銅や洋白で耐食性に優れていますが、水分が長時間残ると、腐食が進行する恐れがありますのでご注意ください。

### ● その他のお手入れ

演奏前と同様に、バルブオイルをピストンに注油し、ピストンを2～3回転かします。ロータリートランペットも同様に、ローターオイルをローターに注油しレバーを2～3回転かします。



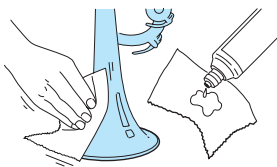
- \* オイルのさし過ぎにご注意ください。

### ● 楽器表面のお手入れ

楽器の表面はポリシングクロスで軽く拭きます。汚れや変色が目立つ場合は、下記のお手入れ用品をお使いください。

ラッカー仕上げには...  
ポリシングクロス+ラッカーポリッシュ  
ニッケルメッキ仕上げには...  
ポリシングクロス+メタルポリッシュ  
銀メッキ仕上げには...  
シルバークロス+シルバーポリッシュ

仕上げにシリコンクロスを使うと、より美しい光沢になります。

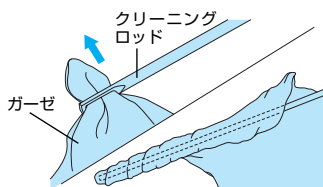


## ■ 月に1～2回のお手入れ

### ● ピストンとバルブケーシングのお手入れ

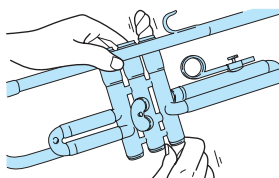
ピストンとバルブケーシングは精密加工により、クリアランス(ピストンとバルブケーシングのすき間)が最小限でスムーズな動きを確保しておりますので、取扱いには充分ご注意ください。

1. 金属部分が露出しないように、ガーゼをクリーニングロッドに巻き付けます。

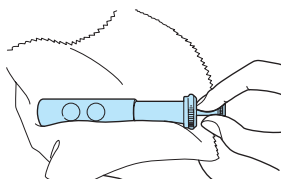


\* 金属部分が露出していると、管内に傷が付く恐れがあります。

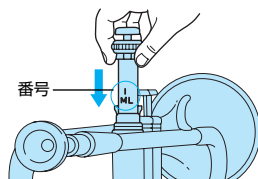
2. バルブケーシング内側の汚れを拭き取ります。



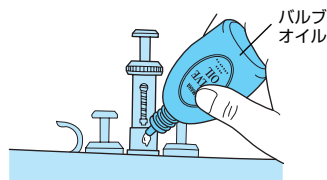
3. ピストンの汚れを拭き取ります。



4. ピストンをバルブケーシングに戻します。  
ピストンと同じ番号のバルブケーシングに、ピストンの刻印がマウスピース側を向くようにした状態で、回さずゆっくり入れます。



5. バルブオイルをピストンに注油します。



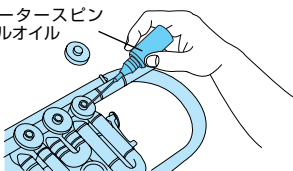
- \* オイルのさし過ぎにご注意ください。
- \* ピストンをすべて差し込んで息を入れたときに、息が通らない場合は、ピストンが間違っている可能性がありますので、もう一度ピストンと、バルブケーシングの番号が合っているか確認してください。

ピストンはトランペットの心臓部です。ピストンを落としたりぶつけたり、乱暴に扱わないでください。もしも、ピストンが傷ついたり変形した場合は、決してバルブケーシングには入れず、お買い上げの楽器店、またはヤマハサービス窓口へご相談ください。

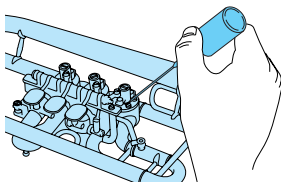
## ● ロータリーのお手入れ (ロータリートランペットのみ)

1. ロータリーバルブのキャップを外し、ロータリー中央と軸を支えているところに、ロータースピンドルオイルを注油します。

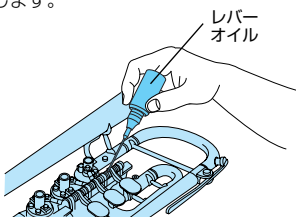
ロータースピンドルオイル



2. ロータリー回転軸と受軸にも、ロータースピンドルオイルを注油します。キャップを締めたら、オイルがなじむようにレバーを2～3回動かします。

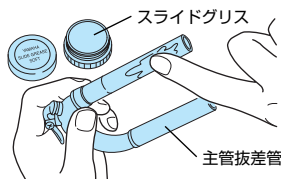


3. レバー支柱台の軸受部に、レバーオイルを注油します。

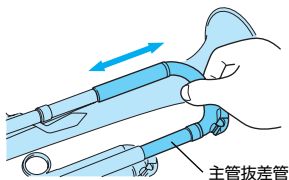


## ● 拔差管のお手入れ

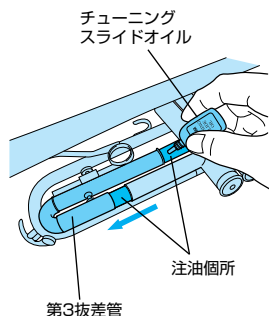
1. 主管拔差管、第2拔差管、トリガーのない拔差管には、スライドグリスを薄く塗ります。



2. グリスが全面に行き渡るよう、2～3回スライドさせます。



3. 第1、第3拔差管のようにトリガーのある拔差管には、チューニングスライドオイルを注油します。

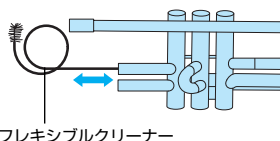


## ■ 半年に1回のお手入れ

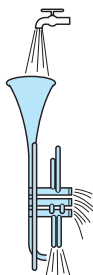
### ● 楽器を洗淨しましょう

1. プラスソーブ水溶液を作ります。  
プラスソーブ「1」に対して、30℃～40℃の温水を「10～15」用意します。楽器をプラスソーブ水溶液内へ入れるときは、あらかじめピストンやバルブケーシングのパーツ、抜差管を抜いておきます。

2. 楽器を出したら、プラスソーブ水溶液を含ませたフレキシブルクリーナーで管内を洗います。

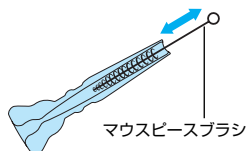


3. 洗い終わったら、きれいな水でプラスソーブ水溶液を十分に洗い流してください。その後、オイルの注油、グリスアップをして楽器を組み立てます。



### ● マウスピースを洗淨しましょう

1. マウスピースは、マウスピースブラシにプラスソーブ水溶液を含ませ、スロートに通して洗い、きれいな水で洗い流してください。



# 故障かな？と思ったら

## 音抜け、音程が悪くなった。

- ・管内に汚れが多量に付着している。  
→ 管内を洗浄してください。
- ・管に大きなへこみがあり、管の継ぎ目から息が漏れている。
- ・マウスピースがガタつき、その部分から息が漏れている。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ・フェルト及びコルクが変形している。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## 音が出ない。

- ・ピストンの穴とバルブケーシングの穴が合っていない。  
→ ピストンとバルブケーシングに刻印されている番号を確認してください。

## ピストンの動きが悪くなった。

- ・ピストンとバルブケーシングの間に汚れが溜まっている。  
→ バルブケーシング内を洗浄してください。
- ・バルブケーシング内に砂ぼこりが入って、傷をつけた。  
→ ただちに水で洗い流してください。
- ・ピストンを落とした、またはぶつけてピストンが変形した。  
→ ピストンが変形していたり、傷がついているときは絶対に使用せず、お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ・ピストン、またはバルブケーシングがさびている。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## 拔差管が抜けない。動きが悪い。

- ・拔差管と管体の間に汚れや砂ぼこりが入って傷が付いた。  
→ 汚れをよく拭き取り、拔差管の種類に合わせてスライドグリスを塗る。または、チューニングスライドオイルを注油する。

- ・楽器を落としたりぶつけたりして拔差管がへこんだり、掃除の時に曲がった。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## ネジが固くて外れない。

- ・ネジがさびてしまった。
- ・ネジの部分をつぶつけて変形させた。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## 息が抜けずにつまる。

- ・ピストンが正しいバルブケーシングに入っていない。  
→ 正しいバルブケーシングに入れ直してください。

## マウスピースが抜けない。

- ・マウスピースを楽器に付けたまま落としたり、ぶつけたりした。または、強くはめ込んだ。
- ・マウスピースを楽器に付けたまま、長時間放置した。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## 吹いていると変な音がする。

- ・楽器のハンダが外れている、または管内に異物が入っている。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

## ピストンを押すと、カチャカチャ音がする。

- ・フェルト類がすり減っている、またはなくなっている。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ・ピストンバルブやバルブケーシングのネジが緩んでいる。  
→ ネジをしっかりと締めてください。
- ・ピストン軸が曲がっている。  
→ お買い上げ店、またはご相談窓口にご相談ください。

# お手入れ用品とアクセサリ

素敵なミュージックライフのために、ヤマハでは、いろいろなアクセサリを取り扱いいたしております。ここではトランペットに関するものをご紹介します。ぜひ、ご活用ください。

| 品 名                 | 特 徴 ・ 使 用 方 法                                  |
|---------------------|--|
| プラスチック              | 管体の内側やマウスピース内側のクリーニングに最適です。                    |
| メタルポリッシュ            | 素地材質のままの仕上げや、ニッケルメッキ仕上げの楽器表面の変色や汚れを取るときに使用します。 |
| ラッカーポリッシュ           | ラッカー仕上げ専用のポリッシュで、楽器表面の汚れを取り除き、艶のある光沢を生み出します。   |
| シルバーポリッシュ           | 銀あるいは銀メッキ仕上げの楽器表面の変色や汚れを取る時に使用します。             |
| ポリッシングガーゼ(S)(L)     | 楽器表面や内側のクリーニングに最適です。                           |
| シリコンクロス(M)(L)(LL)   | 楽器表面の汚れを取り、美しい光沢をよみがえらせます。                     |
| ポリッシングクロス(M)(L)(LL) | 楽器表面の艶出しに適した、柔らかくきめ細かいクロスです。                   |
| マウスピースブラシ           | マウスピースのクリーニングに使用します。                           |
| シルバークロス(M)(L)       | 銀や銀メッキの楽器表面の変色や汚れを取り、きめ細かな美しい光沢をもたらします。        |
| クリーニングロッド(ピストン用)    | スチールにクロームメッキした丈夫なクリーニングロッド。ガーゼを巻きつけて使います。      |
| スライドグリス(軟)(硬)       | 拔差管の気密を保ち、さびや摩耗を防ぎます。                          |
| チューニングスライドオイル       | トリガー付きの第1、第3拔差管専用のオイル。                         |
| バルブオイル              | バルブや管内面を保護し、軽快なタッチが得られます。                      |
| ロータースピンドルオイル        | ローター軸に動きをスムーズにし、ノイズの発生、さび、摩耗を防ぎます。             |
| レバーオイル              | レバーの動きをスムーズにし、ノイズの発生、バネ軸部分のさび、摩耗を防ぎます。         |
| ローターオイル             | ロータリーの動きをスムーズにします。                             |
| ミュージックリップ           | 管楽器奏者の唇を守るリップクリーム。                             |
| フレキシブルクリーナー         | 自由自在に曲がりますので、曲管部分の内面のクリーニングに最適です。              |

お手入れ用品は、各々の用途目的に添って正しくお使いください。

## ご相談窓口のご案内

アフターサービス(修理)、お買い物についてのご相談はお買い上げの販売店または下記のお近くのご相談窓口をご利用下さい。

|        |                    |                  |
|--------|--------------------|------------------|
| 修理のご相談 | 管弦打楽器テクニカルセンター     | TEL 0539(62)5494 |
| 商品のご相談 | 管弦打楽器インフォメーションセンター | TEL 053(411)4744 |

都合により、住所、電話番号などが変更になる場合がございますが、予めご了承ください。

# フィンガリングチャート /Fingering Chart/Grifftabelle/

★ ( ) はかえ指です。

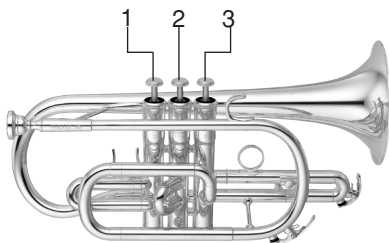
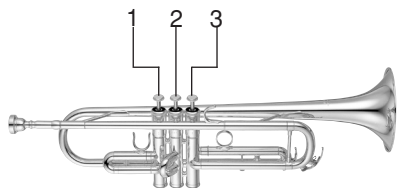
★ Alternate fingerings are given in parenthesis ( ).

■ トランペット /Trumpet/Trompette/  
Trompette/Trompeta/ 小号  
/Труба/ 트럼펫

★ Alternative Griffe stehen in Klammern ( ).

★ Les autres doigtés de remplacement sont indiqués entre parenthèse ( ).

■ コルネット /Cornet/Kornett/  
Cornet/Corneta/ 短号 /Корнет/  
코넷



Musical notation showing fingerings for various notes on a staff. The notes are: C4 (1.3), C4 (1.2 (3)), D4 (2), E4 (0), F4 (1.3), G4 (1.2 (3)), A4 (1), B4 (0 (1.3)), C5 (1.2 (3)).

Below the staff, the fingerings for the notes are listed: 1.2.3, 2.3, 1, 1.2.3, 2.3, 2, 2.3.

★ Se muestran digitaciones alternativas entre paréntesis ( ).

★ 圆括号中的指法也可采用。

★ Дополнительная аппликатура указана в круглых скобках ( ).

★ 괄호 ( ) 안은 핑거링 또는 대체 핑거링을 나타냅니다.

■ フリューゲルホルン /Flugelhorn/  
Flügelhorn/Bugle/Fliscorno/  
富鲁格号 /Флюгельгорн/ 후루겔혼

■ ロータリートランペット /  
Rotary Trumpet/  
Drehventiltrompete/  
Trompette à palettes/  
Trompeta de cilindros/  
转阀式小号 /  
Вентильная труба/  
로터리 트럼펫

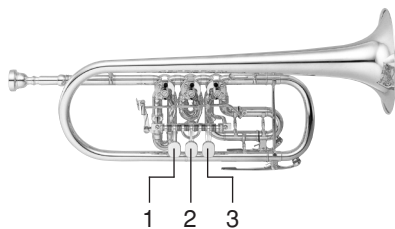
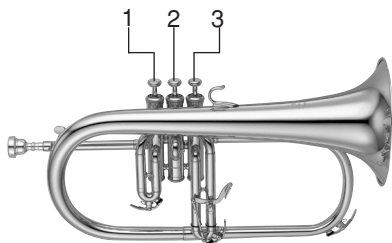


Diagram illustrating fingerings for the Flugelhorn and Rotary Trumpet across two staves. The top staff shows whole notes with fingerings: 2, 0 (2.3), 1 (1.3), 0 (1.2) (3), 1, 0 (1.3), 1.2 (3), 2, 0. The bottom staff shows eighth notes with fingerings: 1, 1.2, 2 (2.3), 2, 2.3, 1. Brackets connect the fingerings between the two staves.





This document is printed on chlorine free (ECF) paper with soy ink.

Auf Umweltpapier mit Sojatinte gedruckt.

Ce document a été imprimé sur du papier non blanchi au chlore avec de l'encre d'huile de soja.

Este documento se ha impreso en papel sin cloro alguno, con tinta de soja.

此说明书纸张为无氯漂染纸 (ECF), 使用大豆油墨印制。

Документ отпечатан на не содержащей хлора (ECF) бумаге соевыми чернилами.

본 사용설명서는 무염소 (ECF) 용지에 소이 잉크로 인쇄한 것입니다.

この取扱説明書はエコバルブ (ECF: 無塩素系漂白バルブ) を使用しています。



この取扱説明書は大豆インクで印刷しています。

XXXXXXX

2429030 0708PONK-A0

Printed in Japan